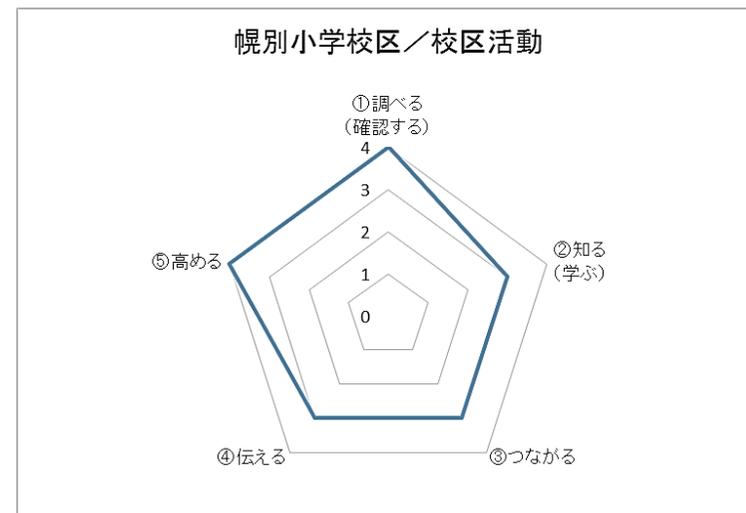


幌別小学校区

幌別小学校区

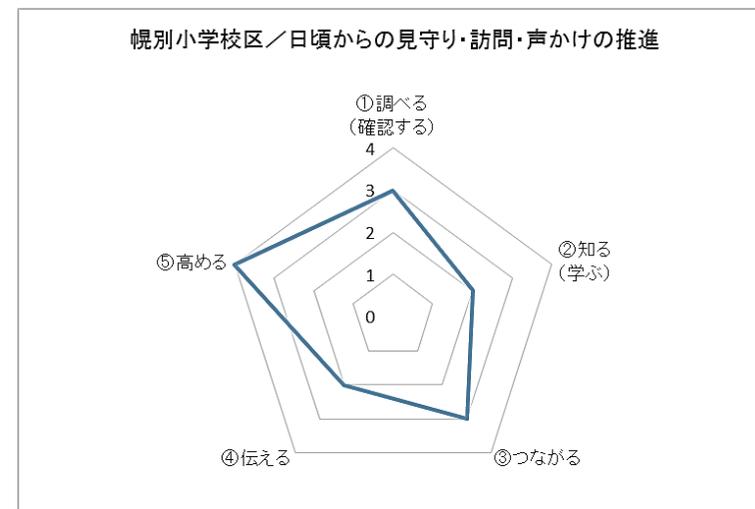
①校区活動

評価指標	内容	点数	平成29年度に向けて
①調べる (確認する)	●校区推進委員会や住民座談会を通じて、校区の実態を確認し合うことができた。	4	●継続して実施する。
②知る (学ぶ)	●校区推進委員会や住民座談会により、校区内の取り組み状況や事例を知ることができた。	3	●校区内における新鮮な情報を各会議において知る機会を設ける。
③つながる	●校区推進委員会や住民座談会により、普段顔を合わせる機会が少ない者同士の接点を設けることができた。	3	●地域住民だけではなく、関係機関・団体等とのつながりを持つことができるよう推進していく。
④伝える	●校区内の良い取り組みを伝えることができた。 ●住民座談会の開催により、きずなの取り組みを広く伝えることができた。	3	●各種会議等において、きずなの取り組みを随時伝えていく。
⑤高める	●住民座談会で知った取り組みを実際の活動に移行させることができた。	4	●今後も地域力を高めることができるよう、継続して行う。



②日頃からの見守り・訪問・声かけの推進

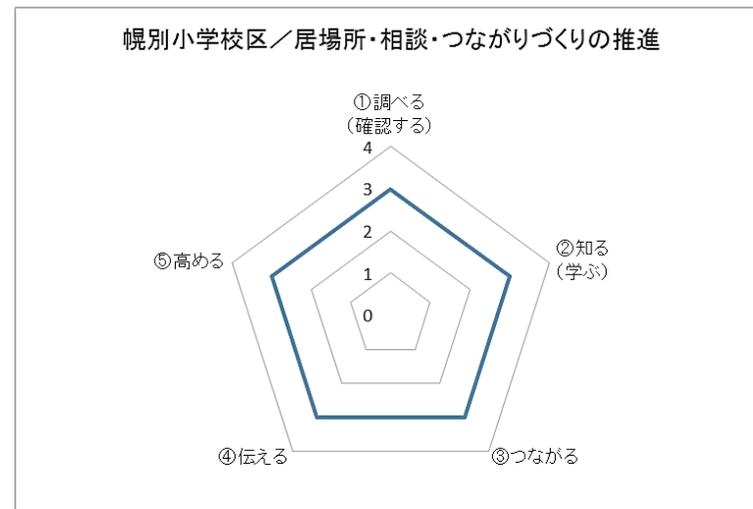
評価指標	内容	点数	平成29年度に向けて
①調べる (確認する)	●活動を通じて、校区内の要支援者の把握に努めることができた。	3	●継続して実施する。
②知る (学ぶ)	●住民座談会や個別の説明会により、活動の情報を知る機会を設けた。 ●機会は設けたものの、浸透までには至っていない。	2	●個別の説明会の実施強化などにより、地域に対し理解を求め、活動実施につなげる。
③つながる	●福祉委員や民生委員と地域住民のつながりづくりに寄与することができた。	3	●地域住民同士や関係機関・団体等のつながりづくりに継続して努める。
④伝える	●役員や福祉委員等に対してはきずなの一環であることの周知は図れているが、地域住民に対しては浸透していない様である。	2	●ただ配布して終わりにするのではなく、きちんと取り組みの必要性を理解してもらいながら進めていく。
⑤高める	●活動を通じて、地域住民同士の互助関係の構築に寄与することができた。 ●今年度新たに1町内会の参加があった。	4	●校区内全町内会の実施に向け、継続して推進していく。



幌別小学校区

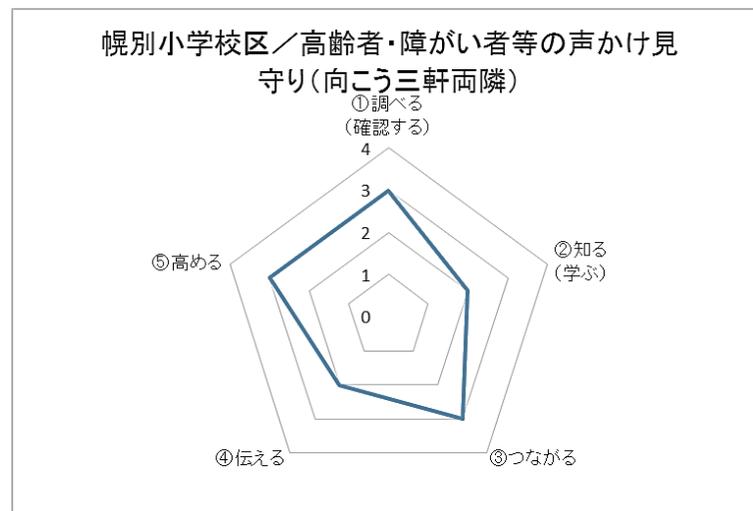
③居場所・相談・つながりづくりの推進

評価指標	内容	点数	平成29年度に向けて
①調べる (確認する)	●サロン活動を通じて、地域や支援対象者の状況を確認することができた。	3	●今後も継続して推進する。
②知る (学ぶ)	●住民座談会により、活動状況を知る機会を設けた。 ●サロン内においても、地域の状況等を知る機会を設けながら実施することができた。	3	●地域の情報共有の場として推進していく。
③つながる	●サロン内において、参加者同士のつながりづくりを図った。	3	●参加者同士のほかにも、関係機関団体等とのつながりづくりに寄与出来るように推進していく。
④伝える	●活動を通じて、地域内で集うことの大切さを伝えることができた。	3	●地域になぜサロンが必要なのかを相互に理解しながら推進する。
⑤高める	●平成28年度は2ヵ所新規開設が増え、地域の気運が高まっているとともに、地域の居場所や介護予防の拠点の整備が進んでいる。	3	●サロンを通じて、地域の支え合い体制づくりが進むよう推進していく。



④高齢者・障がい者等の声かけ見守り（向こう三軒両隣）

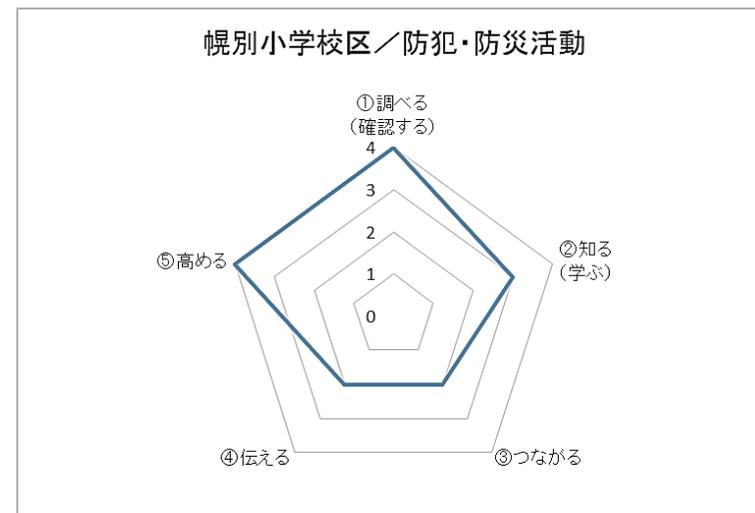
評価指標	内容	点数	平成29年度に向けて
①調べる (確認する)	●日頃の見守り活動において、地域の状況を確認することができた。	3	●継続して活動を行う。
②知る (学ぶ)	●各々の活動は行っているが、全体で知る場を設けることができなかった。	2	●校区支え合い情報交換の場を設定することで、日頃活動している実践者の意思疎通を図る。
③つながる	●各々の活動において、地域包括支援センター等とつながることはできた。	3	●専門職を交えた情報交換の場を設定する。
④伝える	●日頃の見守り活動の必要性を地域住民に対し伝える機会が不足していた。	2	●見守り活動の必要性をしっかりと認識したうえで取り組みを進める。 ●見守りを拒否する人への働きかけ方を検討する。
⑤高める	●地域に周知が不足していたが、着実に地域をよくすることにはつながっている。	3	●それぞれの地域に即した内容で取り組みを進める。 ●あいさつボランティア養成研修会や交通マナー講座などにより、地域住民の意識を高める。 ●登別で推進されている事業や取り組みを活用していく。



幌別小学校区

⑤防犯・防災活動

評価指標	内容	点数	平成29年度に向けて
①調べる (確認する)	●登下校見守りパトロール等の活動により、子どもたちだけではなく、地域の状況を確認することができた。	4	●パトロールについては継続して行う。 ●情報交換の場を設定し、意見交換を行う。
②知る (学ぶ)	●活動自体が目に見えるため、地域住民に対しても知る機会となっている。	3	●活動者だけの情報交換だけでなく、広く地域住民を対象にした場を設け、お互いの意見を交換する。
③つながる	●警察等とも連携を図りたいが、難しい状況であった。 ●学校とはつながりを強くすることができた。	2	●情報交換の場に専門機関にも声をかけ、一体的に活動に取り組むことが出来る様整備を進める。
④伝える	●日頃の活動を通じて防犯・防災活動の必要性を伝えることができた。 ●しかし、活動者の想い等を伝える機会を設けることはできなかった。	2	●活動者だけの情報交換だけでなく、広く地域住民を対象にした場を設け、お互いの意見を交換する。
⑤高める	●パトロールによって、学校前の駐車が減ったことは、成果である。	4	●継続して行うとともに、必要だと思う取り組みを積極的に推進する。



校区きずな推進委員

リーダー	畑山 功一	きずな推進委員	伊清 淳彦	きずな推進委員	脇 俊昭
サブリーダー	畠山 重信	きずな推進委員	前野充紀子	校区きずな推進委員	及川 富夫
サブリーダー	竹中 脩巖	きずな推進委員	森 正信	校区きずな推進委員	武藤 紀康
サブリーダー	山崎 敏男	きずな推進委員	八島 年勝	校区きずな推進委員	今 平人
きずな推進委員	千葉 一男				

重点項目実績

1. 校区活動

時期	名称	人数	内容
7月15日	第1回幌別小学校区きずな推進委員会	11	第2期計画の評価について 今年度の取り組み内容について
10月19日	第2回幌別小学校区きずな推進委員会	10	住民座談会について 今後のスケジュールについて
3月14日	第3回幌別小学校区きずな推進委員会	12	住民座談会報告について 平成28年度の評価について 次年度の取り組み内容について

時期	名称	人数	内容
12月8日	幌別小学校区住民座談会	41	第3期きずな計画説明と校区の取り組みについて 情報交換会「高齢者・障がい者等への声かけ見守り活動(向こう三軒 両隣)」

2. 日頃からの見守り・訪問・声かけ（小地域ネットワーク活動、ふれあい会食会）

小地域ネットワーク活動

千歳町内会	中央町駅前町内会	中央新生町内会
南千歳町内会	中央町十字街町内会	緑ヶ丘町内会
常盤町内会	中央町内会	新栄町内会

実施率 50% (9 / 18)

ふれあい会食会

千歳町内会	二ナルカ町内会	中央町内会
緑ヶ丘町内会	常盤町内会	中央東町内会
南千歳町内会	中央町十字街町内会	

実施率 44% (8 / 18)

3. 居場所・相談・つながりづくりの推進（ふれあい・いきいきサロン）

われら、いきいき探偵団	常盤ラポール・サロン	ゲンキアップニナルカ
中央東町内会いきいきサロン	ときわ常楽サロン	南千歳町内会いきいきサロン
中央新生町内会いきいきサロン		